

# 寿小だより

松本市立寿小学校  
松本市寿豊丘 1004  
Tel 58-2106  
Fax 85-1397  
令和8年4月28日  
第2号



## 学校だよりによせて

松本市立寿小学校の令和8年度が無事にスタートしました。子どもたち一人一人が自分らしさを存分に発揮できる環境をつくり、確かな学びと育ちにつながる学校生活を大事にしていきたいと考えています。私たち職員の挑戦もスタートしました。子どもたちと一緒に学び合いながら、日々自己更新を続けていきたいと思っております。

さて、この学校だよりですが、学校全体に関わる大事な連絡をさせていただきます。ご多用の中とは存じますが、ぜひ一読くださいますようお願い申し上げます。また、連絡事項だけでなく、子どもたちと職員とでつくられる日々のエピソードをご紹介していく予定です。保護者の皆様と一緒にお子さんの成長を願い、学校・家庭・地域が一体となって今年度の寿小学校をつくっていきましょう。よろしくお願いいたします。



## 皆さんが来るの、待っていたよ

4月7日（火）に入学式・始業式を行いました。元気でかわいらしい1年生91名が入学してきました。寿小学校の新しい仲間が増えて嬉しいです。始業式では、学校長から2年生以上の子どもたちに「この寿小学校をつくるのはだれでしょう？」という問いかけがありました。すると、大きな声で「大工！」というつぶやきが出てきました。なるほど、確かにその通り。学校を「建物」という視点で考えると、大正解です。その子なりのものの見方・考え方が色濃く表れています。私たちは、このような素敵な子どもの姿を一つ一つ大事に受けとめていきたいと思っています。

ちなみに、すでにお気づきだと思いますが、上記の問いかけを通して学校長が子どもたちに伝えたかったことは、一人一人がこの学校をつくる主人公であるということです。子ども一人一人が自分らしさを発揮しながら、みんなが学校を変えていく、つくっていく、そんな毎日を目指しています。そのために、私たち職員が今年度大事にしている重点が「子どもと共につくる授業・活動」で、「さあ、やってみよう」を合言葉にして取り組んでいきます。具体的には、今後お伝えしていきたいと思っています。



## わくわくいっぱいの春

2年生から6年生の子どもたちは、それぞれ進級したり、クラス替えがあったりして、新しい生活がスタートしました。春は期待と不安の入り混じる季節ですが、陽気に誘われ、たくさんのわくわくに出会える季節でもあります。写真の高学年の子どもたちは、休み時間にたくさんのシロツメクサの中から四つ葉を探していました。



それぞれが夢中になって探しているながらも、お目当てのものが見つかる多くを語ることなくお互いに見せ合い、微笑みあっている。なんともあたたかく柔らかな空気が流れていました。まさに憩いの時間。学校には、こういう時間も必要ですね。

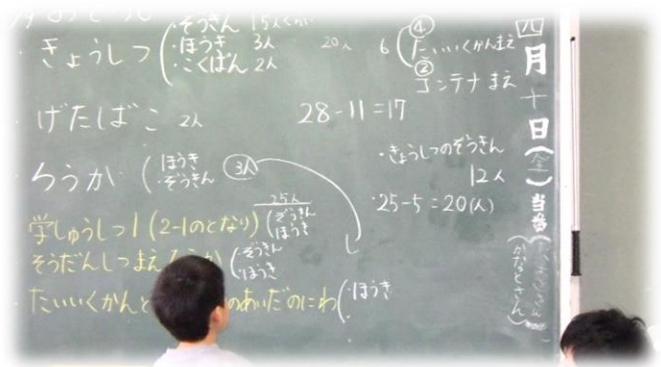
## 掃除分担決めに発揮される学び

先日、教室を回っていると、2年生がとても興味深いやりとりをしていました。2年生になって掃除分担場所が増えたので、どの場所をどのくらいの人数で分担すればよいのかをみんなで考えている場面でした。

まず、教室そうじには全部で20人くらい必要だと考えたようです。闇雲に考えているわけではありません。きっと1年生の頃の経験が生きているのでしょう。机もたくさんありますし、多くの人数が必要ですね。次に、

「げたばこは2人、ろうかは3人、体育館前とコンテナ前で6人・・・あわせて11人。」と考え、そこから引き算が始まりました。必要であれば、子どもたちは算数で学んだことを進んで活用します。「クラスの人数28人－11人＝17人・・・あっ足りない！」担任は、子どもたちのやりとりを時々交通整理しながらあたたかく見守っていました。だからこそ、子どもたちはこれまでの経験を総動員し、自分たちで知恵を出し合いながら、目の前の問題を乗り越えていこうとしたのだと思います。仮に、担任が人数を割り振ってしまえばもっと効率よく物事が決まっていくと思いますが、それでは2年生としての大事な学びをすっ飛ばしてしまいます。2年生の姿から、大人が先回りせず「見守る」ことで確かに育つ力があることを教えてもらった気がします。

ちなみに、一週間ほどして改めて担任の様子を聞くと、子どもたちは掃除分担の人数を見直したようです。教室に割り振った人数が多すぎて、他の分担場所に手が回らないことを実感したのでしょうか。しかし、この過程がとても大事なのだと思います。



## ♪どっきどきどん 校長室♪

先日、1年生が生活科の学習で学校探検をしていました。教室で担任の先生と一緒に探検したいところを決めてきたのでしょう。職員室にいと、一人一人が「失礼します。1年〇組の〇〇〇〇です。失礼します。」としっかりした挨拶をして入室してきました。多くの子どもたちが少し緊張した面持ちでしたが、初めて入る小学校の職員室にみんな興味津々だったのでしょう。少しずつ表情が和らぎ、職員室の中の様々なところを見て回りました。せっかくなので、私が「校長室に入ってみる？」と聞くと、「えっ、入っていいの？」という反応をする子どもたち。その後、職員室側から校長室へ入る入り口のところでもう一度丁寧に挨拶し、校長先生に校長室に入れてもらいました。

校長室にはどんなものがあるのか一通り確かめた子どもたちは、校長先生から「めったに座れない校長室のソファに座ってみる？」と勧められ、代わる代わるソファの座り心地を確かめていました。とても嬉しそうな子どもたちは、校長先生になった気分を味わっていたのかもしれませんが。入学直後の1年生には、学校探検を通して寿小学校にはどこにどんな部屋や道具があり、どんな人がどんな仕事をしているのかなどを知ること、少し見通しをもったり安心して過ごしたりすることができるようになってほしいなと思いました。

